



雨

乞 稲 岳 向

健脚向

岳 谷

昔の炭焼人の苦勞を語り合ひながら、
御在所岳へ金縛が虫が正面
尼寺は子供が背負つての
大阪や京都からの登山者
もあり見長せかである。

山へ遊びに来ただけでも、きつが....
まだ暑い
まだ夏まで
足も慣れて軽く
山へ遊びに来ただけでも、きつが....

全コース炭焼道を利用しての登高で、
距離はハシキリし、道標もあり、テープタタシ。

迷うこと無し。

所要時間

入口から所蔵まで
コースタイムは10分半負つて、
5~6名ペースで190分である。
途中休憩10分を4回これが
1ば、合計230分かかる。

右上部を望むと明るい稜線が望
ま水元気が出る。谷は広くよく緩
先道があつて、中の島の先で少しあ
高巻くがこの先は道を歩きやすす
一段高く岩の上に上る。

所要時間

軽装(7kg以下)でも
200分はかかる。

石で積んだよな3mの
滝の下を渡ると、太ロア
が掛けあり、ヨイショと
一段高く岩の上に上る。

所要時間

岩壁迫る木宿が谷道は、
コルまでハサクリした踏跡がある。
入口から約35分。急流の谷の
渡り返しと険しい高巻道を登
り言ひて、明るく広い台地でホツとする。

3.5分まで
杉の植林台地

2本の細い急流の渓谷を渡る。涼い急斜面が立つ。
丹下さん系よりの渓谷と命名。今までなど....
コロコロ岩盤青黒く樹林で仄暗く、湿気で
渡れる谷間はミヌヌまで続く。
道はテーザもタカハシギ
してよく判子が、急流の
車云石を飛んで、シ度
リ返しには緊張する。
滑らないようによく
見ひばねよス度。

3段
9:20M
9:15M~9:03
3.5分まで
杉の植林台地

2本の細い急流の渓谷を渡る。涼い急斜面が立つ。
丹下さん系よりの渓谷と命名。今までなど....
コロコロ岩盤青黒く樹林で仄暗く、湿気で
渡れる谷間はミヌヌまで続く。
道はテーザもタカハシギ
してよく判子が、急流の
車云石を飛んで、シ度
リ返しには緊張する。
滑らないようによく
見ひばねよス度。

3段
9:20M
9:15M~9:03
3.5分まで
杉の植林台地

2本の細い急流の渓谷を渡る。涼い急斜面が立つ。
丹下さん系よりの渓谷と命名。今までなど....
コロコロ岩盤青黒く樹林で仄暗く、湿気で
渡れる谷間はミヌヌまで続く。
道はテーザもタカハシギ
してよく判子が、急流の
車云石を飛んで、シ度
リ返しには緊張する。
滑らないようによく
見ひばねよス度。

2本の細い急流の渓谷を渡る。涼い急斜面が立つ。
丹下さん系よりの渓谷と命名。今までなど....
コロコロ岩盤青黒く樹林で仄暗く、湿気で
渡れる谷間はミヌヌまで続く。
道はテーザもタカハシギ
してよく判子が、急流の
車云石を飛んで、シ度
リ返しには緊張する。
滑らないようによく
見ひばねよス度。

2本の細い急流の渓谷を渡る。涼い急斜面が立つ。
丹下さん系よりの渓谷と命名。今までなど....
コロコロ岩盤青黒く樹林で仄暗く、湿気で
渡れる谷間はミヌヌまで続く。
道はテーザもタカハシギ
してよく判子が、急流の
車云石を飛んで、シ度
リ返しには緊張する。
滑らないようによく
見ひばねよス度。

2本の細い急流の渓谷を渡る。涼い急斜面が立つ。
丹下さん系よりの渓谷と命名。今までなど....
コロコロ岩盤青黒く樹林で仄暗く、湿気で
渡れる谷間はミヌヌまで続く。
道はテーザもタカハシギ
してよく判子が、急流の
車云石を飛んで、シ度
リ返しには緊張する。
滑らないようによく
見ひばねよス度。

2本の細い急流の渓谷を渡る。涼い急斜面が立つ。
丹下さん系よりの渓谷と命名。今までなど....
コロコロ岩盤青黒く樹林で仄暗く、湿気で
渡れる谷間はミヌヌまで続く。
道はテーザもタカハシギ
してよく判子が、急流の
車云石を飛んで、シ度
リ返しには緊張する。
滑らないようによく
見ひばねよス度。

尾
谷
鹿
橋
鳥
橋
谷
鈴
鹿
ス
カ
谷
野川川ダム
草津

前回 1980.5.5~8.24(日)晴 湯の山~国見峠
杉山峠~雨乞岳へコルへ稻ヶ谷下山、至大河原、草津
(所要時間約120分で入口へ)

1997. H9.9.28(日)快晴

奥村光信 調査
同行者
破田野
伊藤志
丹下由
よのき橋 530m

0 100 200 300 M

S 1/5000

1997. H9.9.28 (日) 快晴

10